



Release Notes—AJA Mac Plug-Ins for Adobe Version 6.0.3

このソフトウェアリリースにはMac ProワークステーションのMac OS X上で動作するAdobeビデオアプリケーション用のプラグインソフトが含まれています。

システム要件

- ・ QuickTime™ 7.6以降
 - ・ Mac OS X 10.5以降
 - ・ AJA KONA ドライバー6.0.3（別途インストールが必要です）
 - ・ 推奨システム環境と設定については、下記URLを参照してください
<http://www.aja-jp.com/support-kona-rec-sys.html>
 - ・ Adobe Premiere Proを使用する場合は、バージョン4.0.1以上
 - ・ Adobe Media Encoderを使用する場合はバージョン4.0.2以上
- ※このドライバはAdobe CS3をサポートしていません。

新機能

- ・ Mac OS X 10.5で動作するAdobe Premiere Pro、After Effects、Photoshop CS4をサポート
本バージョンはCS3では動作しません。CS3ユーザは、v.6.0をご使用ください。
- ・ XDCAM EXのリアルタイム再生出力をサポート
- ・ AVCHDのリアルタイム再生出力をサポート

既知の問題と制限事項

- ・ Adobe Premiere Proの使用中に再生を停止した場合、CTIは1～2フレーム前にずれる場合があります。
- ・ Adobe Premiere ProからQuicktimeファイルをエクスポートする場合、AJAのFile Exporterを利用する必要があります。Premiere Proが提供するQuickTime File ExporterとAJA製品を併用することは、Premiere Proがクラッシュする原因となる可能性があります。
- ・ AJAデバイスコントロールダイアログは、Premiere Proのキャプチャウインドウを閉じる前に閉じる必要があります。先にキャプチャウインドウを閉じた場合、Premiere Proがクラッシュします。
- ・ 今すぐキャプチャ時には、RS-422経由でタイムコードの記録ができません。タイムコードが必要な場合にはRP-188エンベデッドタイムコードを使用して下さい。
- ・ 一部のSony製VTRをジョグ機能でリモートコントロールする場合、正しく動作されない場合があります。
- ・ Premiere Proの設定のうち、「render RT files of different resolutions」のチェック/アンチェックの切替えは、すぐには効果が反映されません。一旦プロジェクトを保存し、再起動を行う必要があります。
- ・ Variable Frame Rates (VFR) のプルダウン追加は、タイムコード情報に最適化しません。
- ・ 今すぐキャプチャ及びビデオにプリント時に、プルダウンフレームレートは動作しますが、インサートエディット及び、In/Outキャプチャ、バッチキャプチャでは動作しません。